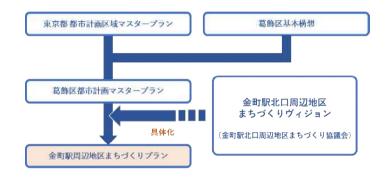
1. 本説明会の目的

金町駅周辺地区では周辺開発に伴う人口や駅利用者の増加により、理科大学通り の歩道や駅前広場の狭さが顕著となり、歩行者等の安全性が低下しています。

また、利用者の回遊性の不足、商業の売り上げの減少など、駅周辺のにぎわい低下 が懸念されます。

こうした状況を踏まえ、平成29年に「金町駅北口周辺地区まちづくりヴィジョン」 が策定されました。今回策定する「金町駅周辺地区まちづくりプラン」では、まち づくりヴィジョンの方向性を踏まえて取組を具体化することで、地元住民の皆様や 関係機関等と将来像を共有し、まちの利便性や安全性の向上につなげていきます。



2. 対象エリア

本プランの対象エリアは、金町駅周辺とします。



3 まちの現況

金町地域においては、人口や公共交通機関の利用者は増加してきているものの. 商業の年間販売額は減少傾向にあります。





人口は10年で約1.3倍に増加

地区内商業 (小売店等) の 売上額は7年間で約40%減少

現況 (ハード面)

- ・理科大学通り、駅前広場の狭さによる歩行者、自転車、バス運行等の危険性
- ・JR利用者の増加によるJR金町駅構内・南北通路の混雑
- ・歩行者・自転車動線の錯綜
- ・常磐線の南地域と北地域の分断
- ・駅舎の狭あい、老朽化
- ・空き地・空き家・空き店舗の点在、駐車場・自転車駐車場利用による駅前の土地の低未利用
- ・商店街の点在
- ・まちの緑が不十分
- ・自然災害リスクの高まり
- ・防災意識の向上
- ・水元地域等の玄関口としての特性
- ・UR団地ストック再生や東金町一丁目西地区市街地再開発事業の計画・事業

現況(ソフト面)

- ・若い世帯・大学生の増加
- ・地域交流・区民協働のまちづくりの機運の高まり
- ・まちづくり協議会の積極的な活動
- ・文教地区のイメージの醸成
- ・購買客減少、後継者の不足による地域や商店会の活力低下
- ・まちの担い手の高齢化
- ・空き地・空き家の点在、駐車場・自転車駐車場利用による空間の連続性の欠如
- ・少子高齢化の進行











4. 解決しなければいけないこと (現況を踏まえたまちの課題)



安全・安心で快適な移動環境の形成

- ・理科大学通りの拡幅等、歩行者、自転車利用者等の安全確保
- ・公共交通等の充実による快適な移動環境の形成
- ・駅舎の改良や南北通路の拡幅等、駅利用者や歩行者等の安全性確保や 利便性向ト



地域の活力をけん引する拠点機能強化/沿道のにぎわい形成

- ・UR団地ストック再生を機とした地域のにぎわいや利便性向上
- ・まちの回遊性の向上、にぎわいの連続性確保



景観形成・回遊性の向上

・地域の回遊性を高めつつ良好な景観の形成、商業等のにぎわいの連続性確保



各種災害への備えの充実

・災害から人命や財産を守るための、ハード・ソフト一体となった取組



商店会の活性化 / 人材育成/協働のまちづくり / 地域交流の推進

- ・にぎわい形成や良好なコミュニティ形成
- ・災害時の共助意識の醸成
- ・区民協働のまちづくり推進による地域の持続性確保



地域サービス・住環境の向上

- ・まちづくりと一体的な子育て支援・福祉の充実
- ・住環境の維持・向上

5 取り組んでいくこと (まちづくりの基本方針・取組)



快適に移動できる交通環境づくり

歩行者、自転車、自動車の"みんな"が安全・安心で快適に移動できる交通環境を 形成します。



地域の活力を高めるためのにぎわいづくり

周辺地域を含む広域的な生活利便に資する拠点の形成や沿道のにぎわいづくりをめざします。



居心地が良く、歩いて楽しいまちづくり

商業の連続性確保や魅力的な景観の形成により、回遊性の向上を図り、居心地が よく、歩いて楽しいまちをめざします。



安全に安心して住み、活動できる環境づくり

ハード、ソフトの両面から防災機能の強化を図り、安全・安心に暮らし、活動できるまちをめざします。



地域の魅力を発信し、持続していけるまちづくり

情報発信機能や体制を強化し、区民協働のまちづくりの推進、まちづくりの担い手育成、地域交流の推進をすることで、持続可能なまちをめざします。



金町らしさの承継と発展するまちづくり

文教地区のにぎわい等を承継し、発展させながら、便利で住みやすい住環境の形成をめざします。

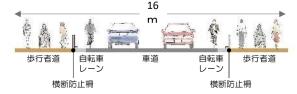
6. 位置づける取組例(イメージ)



基盤整備の推進

・理科大学通り・しょうぶ通りの拡幅や、駅前広場の拡張整備により、交通ネットワークを 形成し、安全性や利便性の向上を図ります。

■標準断面



7. 今後の進め方

▼令和2年12月

説明会① (要旨説明)

意見集約

内容検討

▼令和3年3月

説明会② (プランの概要説明)

意見集約

内容検討

▼令和3年6月頃 まちづくりプラン

策定

【問い合わせ先】

●葛飾区都市整備部都市計画課 金町街づくり担当係

住所:葛飾区立石五丁目13番1号4階 TEL:03-5654-8376